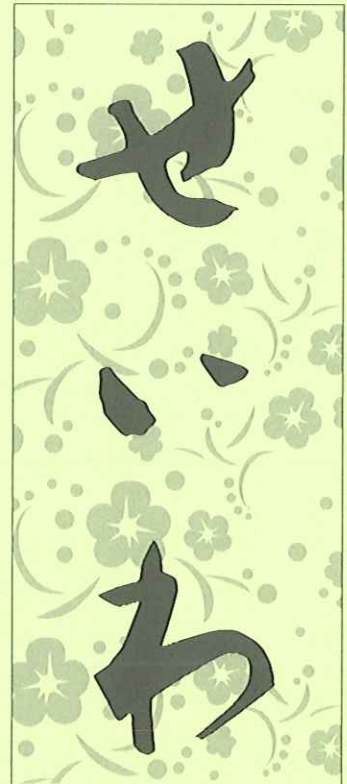


藤棚の下で昼食会



藤枝市中ノ合26-1
医療法人社団 やしまかい 八洲会
誠和藤枝病院
〈054〉638-3111(代)

診療時間
月～金
午前 9:00～午後 5:00
土曜日
午前 9:00～正午12:00

『 齢のこと 』

誠和藤枝病院

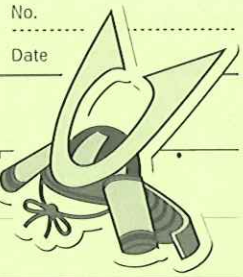
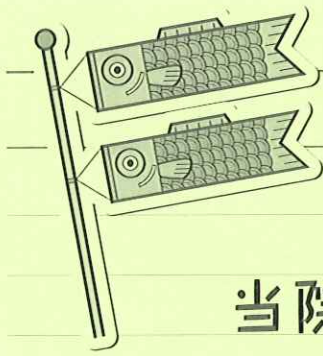
医師 浅川建史

かく碎いて述べたものだが、たとえば、『往生』とは、死ぬことではなく、往き、生まれることだと説く。仏法は、死なぬ方法を教えるのだ。往生ということも、涅槃に入るということも、死ぬのではなく、永遠の不死の生命を得ることだという。ある仏教信者に、『あなたのお年は』と問うたところ、その人は、『阿弥陀様と同じ年です』と答え、さらに、『では、阿弥陀様のお年は』と問うたところ、その人は、『私と同じ年です』と答える。つまり、無限の命、不死の命をもった人が、阿弥陀様だから、阿弥陀様と一つになれば、無限の命を得たことになるというわけだ。ここでは、実に、齢のことは、問題外の話になっている。

私の父が、晩年、好きだった坂本冬美という歌手がいる。NHK歌番組での『夜桜お七』という舞台。桜花の散る、紅灯の下で、なよやかなうなじに、白い細い手を懐にして、黒髪は心なしか乱れて歌う。『さくら、さくら、弥生の空に、花吹雪、いつまで待っても来ぬ人を』と、口にくわえた花びらを、透き通るような声で、細かく震えながら歌う。優しく、小さな恋を切なく唄う。遠い昔の幻のような、霧の中に、花が散り来る、この坂本に似た人を、ふっと重ねた夢。そんな時、父は、歳のことなどを苦にはしなかった。

5年前、春まだき日に、突然父は旅立っていったけれど、それは齢ではなく、最愛の久遠(くおん)の命である。

浅学非才の私に似合わない話題で恐縮だが、世間では百歳を超えても、一向に歳にこだわらない意気軒昂な人たちが大勢いる。元聖路加病院長の日野原先生は特別としても、以前メディアによく登場した『きんさん、ぎんさん』など、決して自分たちが高齢であることへの気後れを、私たちに感じさせなかったものだ。メディアのとらえ方は、時に極端で、静かな熟年を過ごしたい人達には、無理に元気を押し売りされるのは迷惑だとの反論もあつたが、彼らの生理学的な特徴を科学的に分析し、今はやりの長寿の健康法を述べるのは別の機会にして、彼らの様々な心の背景を想像することは、とても興味深い。我が家の本棚に、高神覚昇という人物の語録が一冊ある。内容は、『般若』の心をきめ細



No. _____

Date _____

当院のケアプランについて

施設介護支援専門員 須田みどり

まず、ケアプランという言葉の意味は何でしょうか。ケアプランとは「介護サービス計画書」のことです。介護保険施設と呼ばれる所では、ケアプランの作成は原則として行わなければならないことになっています。

では、介護保険施設ではない当病院がケアプランを作成している意味とは何でしょうか。ひとつは「患者様の理解を共有する」ためです。ケアプランを作成すること（看護・介護の方針を文章化すること）によって、患者様に関わる全てのスタッフが共通の理解を持ち、均質的なケアを提供できると考えます。当院にご入院されている患者様は、病状が不安定で自宅での生活が困難となってしまった方が多くの割合を占めています。お受け入させて頂く施設として、病状の安定は当然ですが、「入院生活の安定」も考えなければなりません。

患者様に残されている能力を活かし、最期まで精いっぱい生きるお手伝いをさせて頂くためにも、看護計画と共に、患者様・家族様の想いをつなぎ、その人がその人らしい入院生活を送れるように、スタッフ全員で知恵を出し合い、ケアプランを作成しています。



院内生活の様子



病棟生活「魚ついで」



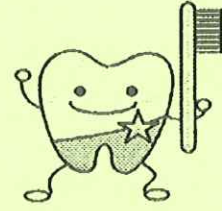
じゃが芋を植える為の
畝作り



クニクニパニック!



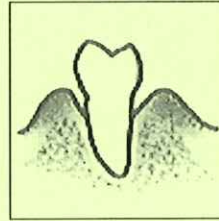
お口の教室



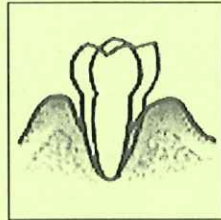
歯周病ってどうして掛かるの？



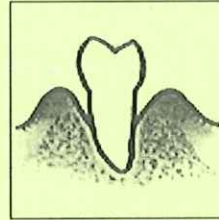
食後、口の中に残った食べカスを栄養とする細菌が増える
=歯垢(プラーク)



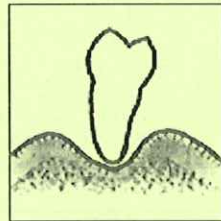
この歯垢が歯の表面に付着し、歯ぐきが炎症を起こす。



すると歯槽骨が溶けてウミを出し、歯を支えられなくなる。



歯ぐきの炎症が進むと、歯を支える骨(歯槽骨)に広がり、歯槽骨までもが炎症を起こす。



この様な流れの末、最後には歯が抜けてしまう。

予 防 法 !

この流れを見れば一目瞭然!
歯周病の予防法は、歯垢を完全に
に取り除き、清潔にする事です!



歯周病は、歯肉の炎症と同時に歯槽骨が溶けて歯がぐらぐらとなっている状態です。その結果、虫歯ではないのに歯が抜けてしまいます。一度歯周病となり、歯を支えている周りの骨=歯槽骨が溶けてなくなってしまうと元には戻りません。

歯周病は、自然に治るものではありません。放っておくと、どんどん悪化していきます。早め早めの治療を行いましょ。

また、かかりつけの歯科をつくって、歯磨き指導を受けることも大切です。食後の歯磨きを怠らず、常にお口の中を清潔に保ちましょ。

歯科衛生士 中山 湖早

職 員 募 集

◎ 正・准看護師

◎ 介護職員

詳しいお問い合わせは(054)638-3111 担当 事務長まで

編 集 後 記

青々とした緑に爽やかな風、初夏の訪れを感じるようになりました。季節の変わり目で体調を崩さないようご自愛下さい。

今回もお忙しい中、ご協力頂きありがとうございました。

4月より当院ホームページがリニューアル致しましたので、お目通り頂ければ幸いです。

<http://www.seiwa-fujieda.jp>